シリーズ

「私の森語り」

森林・林業との関わりの中で、様々な課題に挑戦されている方の取組を紹介します。

「みどり愛」の発信

2021ミス日本
みどりの女神
小林　優希

■**自己紹介**

慶應義塾大学経済学部の四年生です。

「みどりの女神」の活動では、緑の募金活動の広報や、全国各地の林業現場の視察を行っています。また、チェーンソーの講習を受講し、みどり業界全体への理解を自らが深め、同世代への認知向上を目指しております。

■**活動内容**

先日は、愛媛県の農業高校で行われた、森林組合主催の就業説明会にオンラインで参加。SDGsの基本的な知識や、林業界としてのSDGsへの携わり方についてお話をしました。

オンライン会議での講演

私は、木を「植える・育てる・伐る・使う」のサイクルに携わる仕事全てが林業だと考えています。視察した各地の森林組合では、山の管理をする第一線の仕事以外にも木を使った商品開発や、森林空間をそのまま活用する森林サービス産業に注力されていました。木の循環サイクルに携わることで、みどり業界を活性化させることと、そしてSDGsに貢献することができる。林業やSDGsへの携わり方は、多様に存在すると気が付いたのです。

進路を考える高校生への講演では、SDGsへの理解を深めてもらうことに加えて、少しでも多くの選択肢を知ってもらいたいという思いがありました。彼らの選択が、一緒にみどり業界を盛り上げていくものであれば良いな、そのような願いを込めて。

チェーンソー講習に参加

■**メッセージ**

知れば知るほど深くなるのが、みどりへの愛。

山や自然は神秘的で、不思議と力が漲る。木で用いられた空間にいると、色や匂いの安心感にいつの間にか癒される。活動を通して、みどりのパワーの大きさに気付かされました。

「みどりの女神」の活動は、SNSにて発信しています。発信の中では、先述したような私の「みどり愛」を記すこともしばしば。そのような発信を見て、友人からは「一緒に山に登ってみたい」、発信を見てくださった方からは「木のグッズが可愛くて気になる」と連絡がありました。みどりへの興味が広まりつつあることが、私は嬉しくてたまりません。

今後もこの業界に携わる一人として、止めどない「みどり愛」の発信を続けていきます！

森林遊歩道の整備など、生活に森を感じる事業を視察

○**連絡先**
一般社団法人ミス日本協会
〒一六〇-〇〇二三
東京都新宿区西新宿二-二-一
　京王プラザホテル南館九階
ホームページ
https://www.missnippon.jp/